

# 社協職連協にゅ～す



第39号

発行：茨城社会福祉協議会職員連絡協議会  
令和3年11月30日発行

茨城社会福祉協議会職員連絡協議会 専門研修開催

## ファシリテーションに関する研修

令和3年9月21日（火）・22日（水）に、ファシリテーションに関する研修がオンラインで開催されました。

日本ファシリテーション協会の徳田太郎氏を講師にお招きし、社協職員として必要なファシリテーションについてご講義いただきました。

住民とのかかわりの中で、進行役となる機会も多い社協職員にとって、意見の引き出し方等具体的なスキルを習得する良い機会となりました。

コロナウイルス収束後の対面での会議等を想定して、さらに引き出しを増やし円滑に会議を進めていきたいと思いました。



## ～鹿行支部の活動紹介～

鹿行支部は、銚田市、鹿嶋市、神栖市、行方市、潮来市の5市社協で構成されています。研修会や交流会をとおり、職員間のゆる～い「つながり」をつくるため活動しています。これからも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

昨年度は、11月に交流会（パークゴルフを実施しました。）



9月に研修会（食料支援の有効性と実現方法）

講師：NPO 法人フードバンク茨城理事長 大野覚氏

## 図書カードをお送りしました。

### ～茨城社会福祉協議会 職員連絡協議会～

昨年来のコロナ禍により、支部活動の実施がむずかしい状況を踏まえ、令和2年度には、支部活動推進事業助成金を活用し、個人会員の方に不綿布マスクをお配りしたところでした。

令和3年度においても、まだまだ先行き不透明な部分もあることを鑑み、会員への互助事業として、図書カードを配布することいたしました。

自宅で、ご家族と過ごす時間が増える中、有意義にご活用していただければと思います。

引き続き、職連協の活動についてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

職連協にゆ～す39号は、鹿行支部が担当しました。!(^^)